

やはぎ

八尾市立
高美小学校

2025.12.1

人権教育部

外国文化に親しむ会

十一月十三日に外国文化に親しむ会を実施しました。民族クラブのみんなは練習の成果を発揮する機会です。踊りや演奏を鑑賞するみんなは、友だちのがんばりに驚き、多様性に改めて気づくことができる時間になりました。十六日には、プリズムホールで行われた「ウリカラゲモイム」に出演しました。大きな舞台上で演技をして、とても満足そうでした。

ウリカラゲモイム



子どもたちの感想

- ・ かつこいすがたをみせてうれしかったです。さいしよはどきどきしてたけど、どんどんたのしかったです。(一年)
- ・ みんなのいしょうがそれぞれの色できれいだし、バンブーダンスがおもしろそうだった。(二年)
- ・ チョゴリクラブのさいごのなみが、みんないきをあわせていたから本物のなみにみえてすごいなと思った。(三年)
- ・ 四つすべての国もボリウムまんてんで本気であったけの力をしっかり出していることがわかりました。(四年)
- ・ おどりや遊びが楽しそうで私もまざりたいと思いました。ロンベットのししは、重い頭を持ち上げて歌に合わせて動いていてタイミングばっちり二人で動いていました。(五年)
- ・ それぞれの国の民族いしょうや遊び、楽器が日本とはぜんぜんちがっておもしろかったです。動きがあつていてきれいに見えたのでたくさん練習したことが伝わってくるなと思いました。(六年)

地域(PTA)

十一月一日(土)高美南小学校でふれあいまつりがありました。前日の雨もすっかり止み、たくさんの子どもたちが遊びにきていました。

ふれあいステージでは、歌やダンス、なわとびなど、素敵な発表で会場は大盛り上がりでした。軽食コーナーでは、フランクフルトやうどん、ミルクせんべいやおにぎりなど、お馴染みの屋台メニューが販売されました。「めっちゃおいしい!」「まだまだ食べたい!」と口いっぱいにほおばる姿が見られました。ほかに、ふれあいコーナーでは、スーパーボールつかみ、ボッチャ体験などが行われ、高美小学校も缶つり・石つみゲームのコーナーを出店しました。「次はあっちのゲームをやりに行きたい!」など、スタンプカードを片手に、色々なお店を回り、楽しんでいました。

地域の方々、中学生ボランティアなどたくさんのご協力のおかげで、笑顔あふれるふれあいまつりとなりました。

音楽

高学年音楽会を終えて

十一月二十一日（金）に高学年音楽会を行いました。たくさんの方の保護者の皆様・地域の方々に参観していただき、ありがとうございました。

合奏は、二学期が始まってすぐに楽器決めを行い、暑い時期からパート練習・合奏練習に取り組んできました。その中で、子どもたちの方から「すらすら弾けるようになったから、もう少し弾く部分を増やしてほしい。」「この旋律の部分を和音で弾いてもいいですか。」「立って弾いてもいいですか。」などの声があがるようになり、「もっとこうしたい」という自分の思いをもち、主体的に取り組む姿がたくさん見られました。

合唱は、どの学年も少し難しい合唱曲にチャレンジしました。元気な声だけでなく、自然で無理のない響きのある声で歌うには、体をどのように使うといいのか、試行錯誤しながら学習を積み重ねてきました。この二カ月で子どもたちの歌声がどんどん変わっていき、学習の成果を音楽会で発揮できました。

最後に、発表した曲を紹介します。

四年生

一組合奏『ジツパディードウダー』

二組合奏『チキチキ バンバン』

三組合奏『スーパーカーリフラジリスティック
エクスピアリドーシヤス』

合唱『MUSIC』

五年生

一組合奏『マツケンサンバⅡ』

二組合奏『キリマンジャロ』

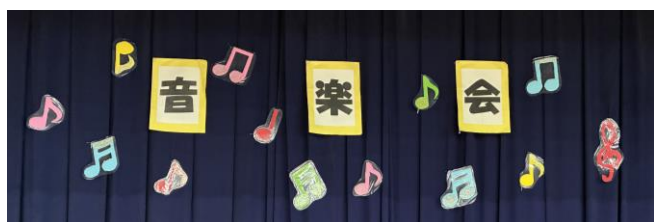
合唱『ZENRYOKU（全力）』

六年生

一組合奏『彼こそが海賊』

二組合奏『どこまでも』

合唱『Power of Dream（夢のちから）』



にじいろ教室（通級）

通級指導教室（通級）が高美小学校に設置されて四年目になります。年々通級に通う児童が増え、本校には二教室あります。

一、通級指導教室とは

○通常学級に在籍

○一人ひとりの課題に応じて、個別指導

二、本校の通級指導教室（にじいろ教室一・二）について

○週一回程度、基本同じ曜日の同じ時間に通う

○現在一年生～六年生 約四十名

三、指導内容（一人ひとりの課題に応じて）

○心理的安定に関すること

○人とかかわり、コミュニケーションに関すること

○学習上の困難に関することなど

